

看護部理念

常に病める人のかけがえのない命と人間性を尊重し温かい心で質の高い看護を提供します。

看護部の方針

1. 命の尊厳と人権を守り、個人を尊重する。
2. 他部門と連携し患者との信頼関係を確立する。
3. 看護の独自性を生かし、より科学的・創造的・主体的に看護を展開する。
4. 地域の保健教育及び技術、知識を提供することにより、地域住民に貢献する。
5. 安全な看護の提供をするために、リスクマネジメントの徹底を図る。
6. 個々の経営意識を高め、病院経営に積極的に参画する。

年度目標

令和5年度 看護部目標

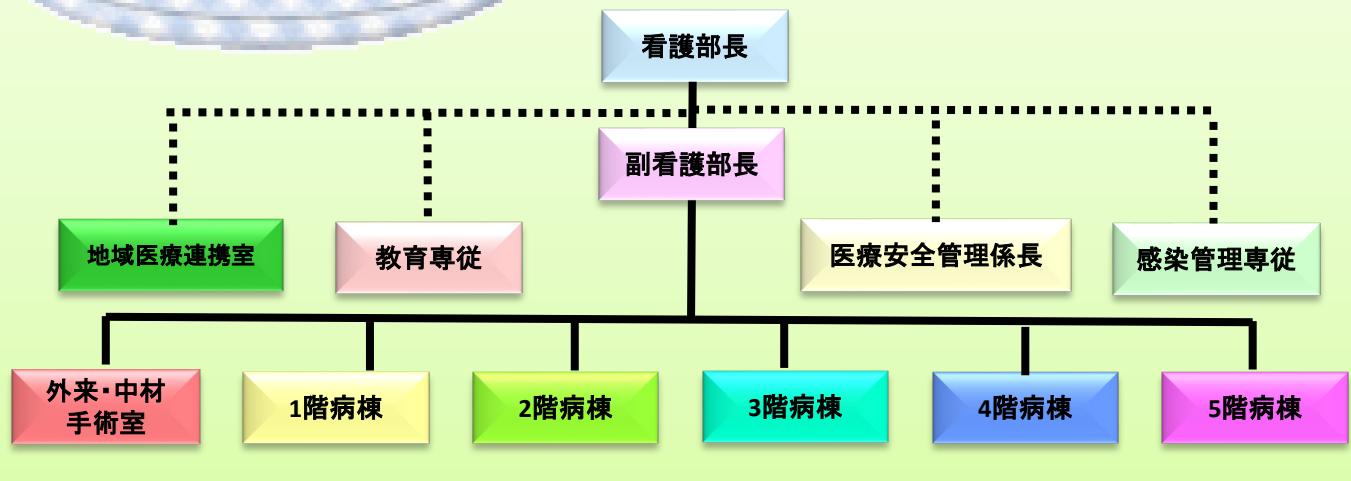
【経営面】

- 1) 職員一人ひとりが病院経営に積極的に参画し、経営目標達成に貢献する。
- 2) 安全性・効率性を考慮しながら、抜本的な業務改善を推進する。
- 3) 適正な労務管理及び働き方改革・タスクシフト・ワークライフバランスを考慮した職場環境改善を継続する。

【医療面】

- 1) 各部署の専門性に応じて、安全で質の高い看護を提供する。
- 2) 患者の人権及び意思決定を尊重し、高い倫理観に基づいた療養環境を提供する。
- 3) 多職種及び地域と連携しチーム医療を充実させ、継続した看護を推進する。
- 4) PPSB体制の強化及びOJTを継続し、多様化・複雑化する医療に対応できる人材を育成する。
- 5) 看護を通して成長できる魅力ある職場つくりをする。

組織体制



会議・委員会・プロジェクト

会議（委員会）名	主な活動内容
看護師長会議	管理・運営に関する協議を行い看護管理・運営の円滑化を図る
看護師長研究会	質の高い看護が提供できる自律した人材を育成する
副看護師長会議・研究会	患者に安全な医療を提供するための指導・管理能力を養う
看護教育委員会	看護職員としての基本姿勢と態度、看護実践能力の向上を図る
看護業務委員会	看護の専門性をめざし看護業務の分析・検討、業務の効率化を図る
看護記録委員会	看護の質の向上をめざし看護記録に関する検討、体制整備を図る
感染リンクナース委員会	ICTと連携を図り、看護の視点を生かして効果的な感染対策を策定し実践する
療養介助職会議・研修	介護業務の質の向上と業務の円滑化を図る
看護助手会議・研修	看護助手業務の質の向上と業務の円滑化を図る
人材確保プロジェクト会議	新採用看護師確保対策として募集活動の企画立案・実施・評価を通して優秀な人材を確保する
退院支援委員会	患者が満足する退院支援の定着と看護の質の向上を図る
看護の質検討委員会	倫理感受性を高めることで、患者の人権を考慮した看護ケアの提供ができるスタッフを育成する